



BEET 政府認証マフラー

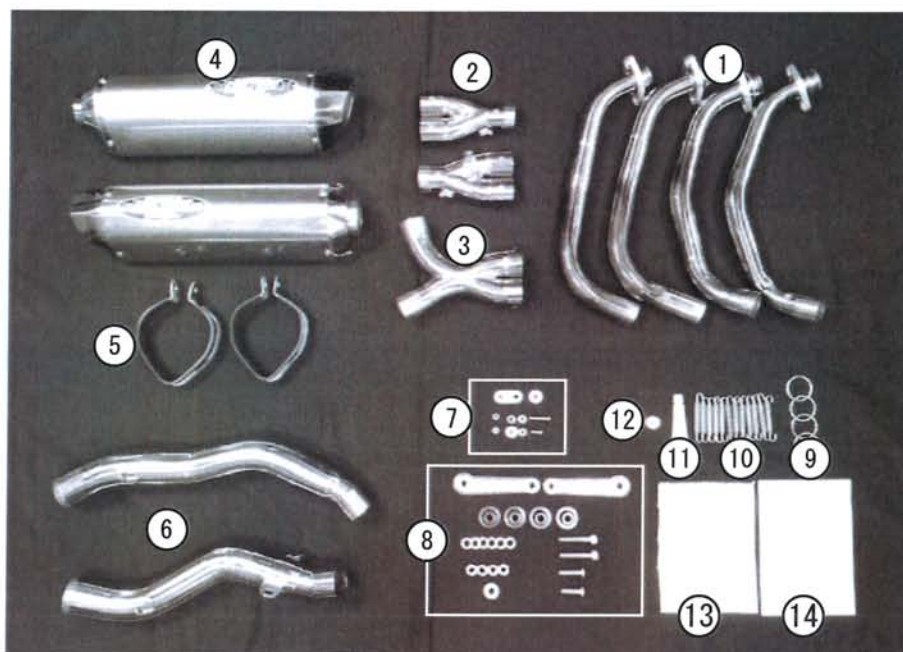
NASSERT Evolution Type II T2 パニアケース対応
KAWASAKI Nimja1000SX ('20 2BL) ('22 8BL)

取扱説明書

▲ 注意 作業前に必ずお読み下さい。

パッケージの内容を下の写真でご確認下さい。

- 取り付け作業に関しましては、設備の整ったバイクショップ又は、パーツショップに作業依頼することをお勧めします。
- 取り付け作業者は、必ず取り付け説明の各項目、注意事項、部品構成を理解した上で、作業を進めて下さい。
- 作業をされたショップの作業者は、ノーマルパーツ及び説明書などは必ずユーザーの方へお渡し下さい。



1	エキパイ	8	サイレンサーステーセット
2	集合部①	9	エキパイガスケットセット
3	集合部②	10	スプリング
4	サイレンサー (R) (L)	11	耐熱シリコン
5	サイレンサーバンド	12	右アンダーカウルカラー
6	テールパイプ (R) (L)	13	遮熱シート
7	テールパイプステーセット	14	保証書セット

I ノーマルマフラーの取り外し

※詳しくはサービスマニュアルを参照してください。



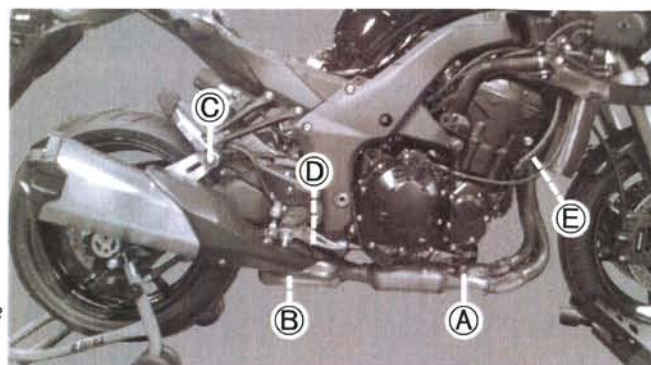
注意

走行後マフラーは非常に高温になっております。十分冷ましてから作業を行ってください。

HINT

ノーマルマフラーは重量が重いのでジャッキ等を使用することをおすすめします。

- アンダーカウルを取り外します。
- ①O₂センサーを取り外します。
- ②クランプボルトを緩め、
③ボルトを外しサイレンサーを取り外します。
- マフラー本体下部をジャッキ等で支え
④ボルト、⑤ナットを外しマフラー本体を取り外します。
*⑤ナットは BEET ナサートマフラー取り付け時使用します。



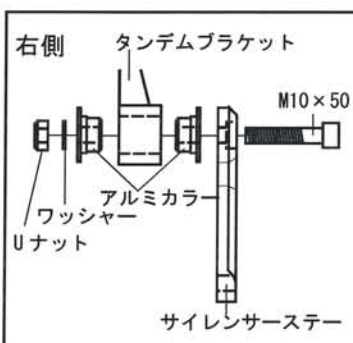
- マフラー取付フレーム下部のダンパーカラー、ラバーは
取り外して保管しておきます。



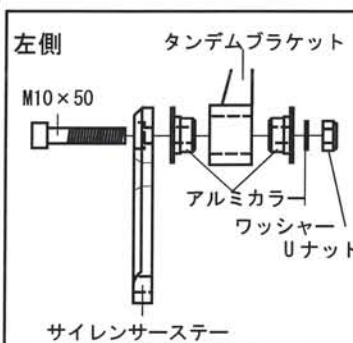
II ナサートマフラーの取り付け準備 1

【サイレンサーステー取り付け】

右側



左側



- ダンパーカラー、ラバー（右側）、
キャップ（左側）を取り外します。

- 図のように付属のサイレンサーステーを取り付けます。
※仮止めの状態にしておきます。



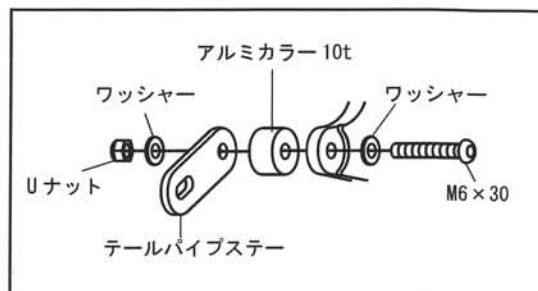
Ⅱ ナサートマフラーの取り付け準備 2

【右側テールパイプステーの取り付け】

- 図のように取り付けます。 仮止めの状態にしておきます。



取付部分



Ⅲ ナサートマフラーの取り付け 1

【エキパイ、集合部①の取り付け】

- エキパイガasketを付属に交換します。

HINT

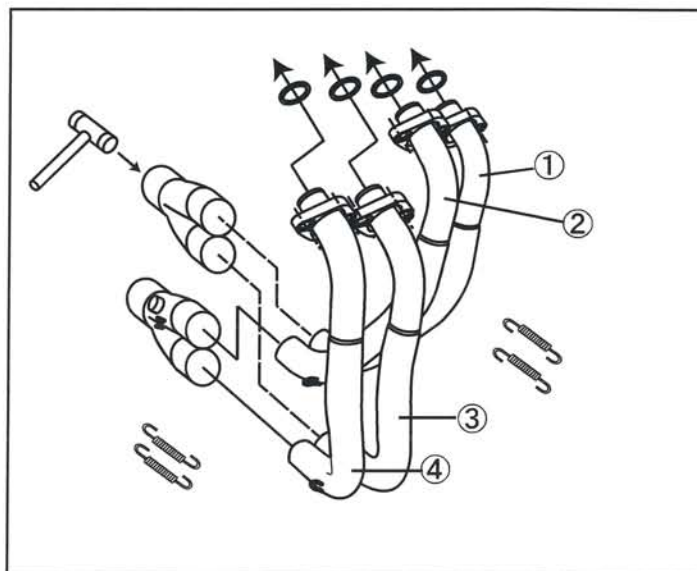
耐熱シリコンを少量塗っておくと落下防止になり
取り付けやすくなります。

- ノーマルのナットを使用してエキパイ①②を取り付け
その後③④の順に取り付けます。

仮止めの状態にしておきます。

- 集合部①③、②④、スプリングを取り付けます。

- 組み立て時、差し込み部分に
薄く耐熱シリコンを塗布してください。

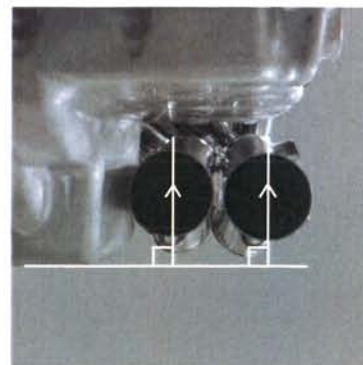


重要

- 集合部取付時は、真後ろから見てできるだけ垂直、平行になるよう
エキパイの振りを調整します。
- ※歪んだ状態で取り付けてしまうと、後々サイレンサーがうまく取付出来ない、
オイルフィルターが取り外せない等、不具合が出る場合があります。

HINT

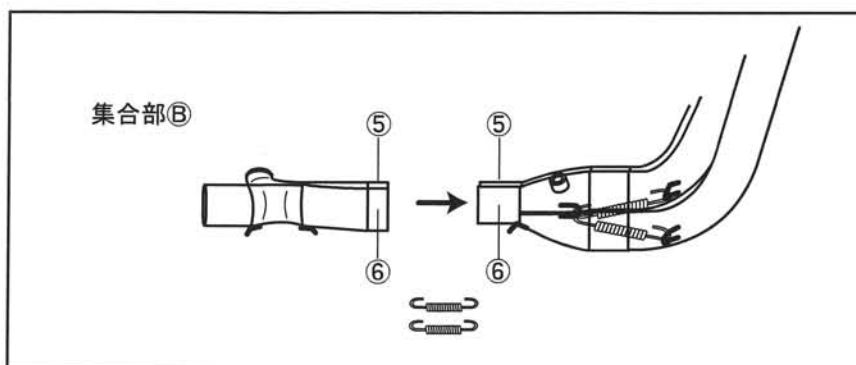
集合部のジョイント部分は高精度に出来てますので、
プラスチックハンマー等で軽く振動を与えながら慎重に組み立てます。



Ⅲ ナサートマフラーの取り付け 2

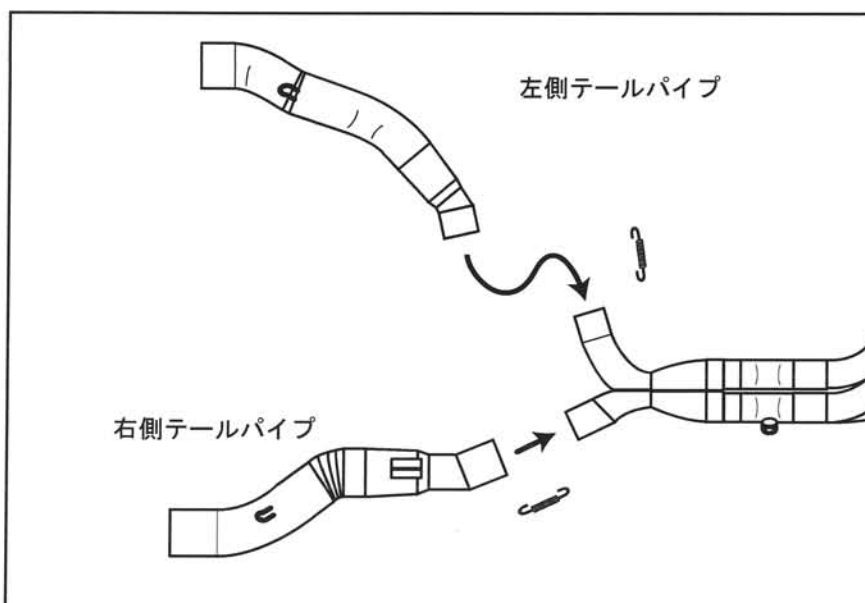
【集合部⑥の取り付け】

- 集合部⑥、スプリングを取り付けます。

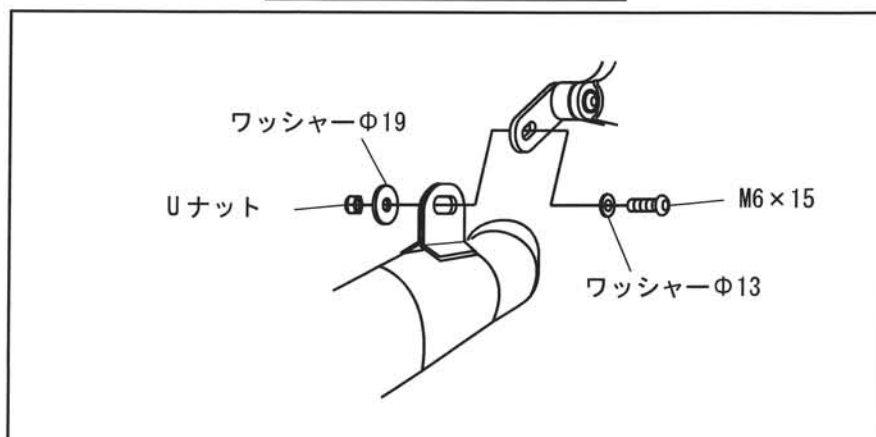


【テールパイプの取り付け】

- 右側テールパイプ、右側テールパイプステーを取り付けます。(下図参照) 仮止めの状態にしておきます。
- 左側テールパイプ、スプリングを取り付けます。



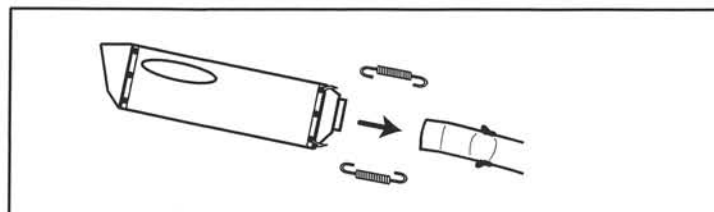
※右側テールパイプステー図 仮止めの状態にしておきます。



Ⅲ ナサートマフラーの取り付け 3

【サイレンサーの取り付け】

- 右側サイレンサーを取り付けます。



- サイレンサーにサイレンサーバンドを通し、サイレンサーバンドを図④のように取り付けます。

※仮止めの状態にしておきます。

- スプリングを取り付けます。

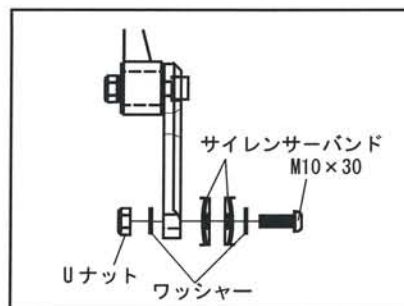
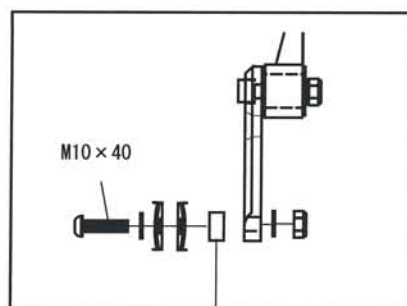
- 左側も取り付けます。



図④ 上から見た図

左側

右側



※左側のみ 10t アルミカラーが入ります。
※左右ボルトの長さが違います。

⚠ この時点で各パーツがフレーム等と干渉していないかチェックしクリアランスを確認し
左右サイレンサーの角度、高さを調整します。



- エキパイとエンジン各部



- テールパイプとサイドスタンド
チェーン



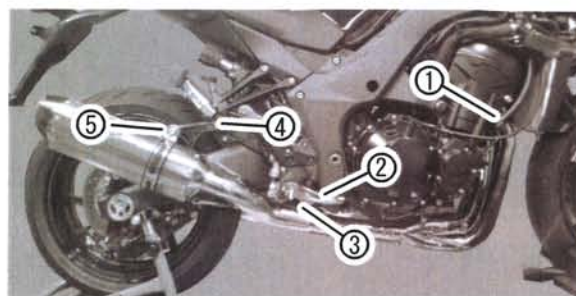
- パニアケースを取り付けて接触しないか、
十分なクリアランスがあるか確認します。
- サイレンサーの高さを揃える
- パニアケース裏側に遮熱シートを貼ります。

Ⅲ ナサートマフラーの取り付け 4

【本締め】

次の順で本締めしていきます。

- ①エキパイフランジナット
- ②フレームとテールパイプステー
- ③テールパイプステーとテールパイプ
- ④右側タンデムブラケットとサイレンサーステー
- ⑤右側サイレンサーステーとバンド
- ⑥左側タンデムブラケットとサイレンサーステー
- ⑦左側サイレンサーステーとバンド



エキパイフランジナットは均等に締め付けを行ってください。
ボルト、ナットを痛めたり排気漏れの原因となります。

【O₂センサー取付】

図のように取付け、
配線をクランプし
元通りに結線します



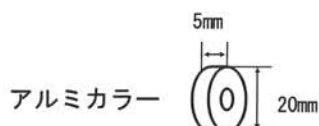
- 本締めが完了したら、マフラー全体をパーツクリーナー等で脱脂します。



油分が付いたままマフラーに熱が入ると焼き色にムラが生じます。

【アンダーカウル取付】

右側アンダーカウルとテールパイプが
接触、又はすき間が少ない場合
アンダーカウル取付ボルトとステーの間に
アルミカラー 5t を入れて取り付けます。



- 各部ボルト、ナットの締め忘れがないか、干渉しているところがないか再度確認します。
- エンジンを開始する前に、マフラー全体をパーツクリーナー等で脱脂します。



油分が付いたままマフラーに熱が入ると焼き色にムラが生じます。

- エンジンを始動し排気漏れがないか確認します。



エンジンを始動する時は、換気の良い所で行ってください。

- 全てのボルト、ナットは定期的にチェック、増し締めを行ってください。